



TOYO

東洋大学校友会 鹿児島県支部

INFORMATION MAGAZIN KAGOSHIMA BRANCH TOYO UNIVERSITY ALUMNI ASSOCIATION 202

Vol. 17

令和4年度版 支部会報



来年は
より盛

東洋大学校友会
鹿児島県支部長

西村正一郎



校友会鹿児島県支部会員の皆様におかれましては、益々ご健勝でご活躍のこととお慶び申し上げます。日頃より支部活動にご理解とご支援を賜り心から感謝致します。さて、このコロナ禍では在りましたが、去る8月6日（土）鹿児島サンロイヤルホテルにて令和4年度の総会、懇親会を開催致しました。21名参加をいただき、ホテル側の徹底したコロナ対策に従い、校友もルールを守り、その中でも意義ある楽しい会を行うことが出来ました。来年度に向けての素晴らしい大会だったと思いま

来年は、鹿児島で高校総合文化祭、鹿児島国体と何かと盛り上がります。我々、校友会鹿児島県支部もこれらに負けず盛り上がっていきたいと思います。これからも、東洋大学を鹿児島の地から応援、支援しさらに校友同志の親睦を深めていきたいのです。今後とも引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

令和5年
2023

8月5日(土) 支部総会・懇親会 開催予定

場所 鹿児島サンロイヤルホテル ☎099-253-2020

鹿児島市与次郎1丁目8-10

なお、令和5年、新年会に際しましてはコロナの感染状況・箱根駅伝の結果を見て、有志の方々で集まるという形をとります。



ラグビーチーム快挙! 全国大学ラグビーフットボール選手権初出場決定



陸上部、水泳部、相撲部、他の部の活躍に隠れ、これまで目立つこともなかった東洋大学ラグビーチームが少しづつ頭角を現してきています。関東大学ラグビー・リーグ戦が11月27日に最終日を迎え、東洋大は34対21で立正大に勝利しました。これにより、3位以上を決め全国大学ラグビーフットボール選手権の初出場を決めました!今季、29年ぶりに1部に昇格したラグビーチームが昇格したばかりで、同年度に大学選手権出場を果たした快進撃です。12月11日は秩父宮ラグビー場にて、初戦を戦います。厳しい練習を行い、様々な制限を自らに課しながら取り組んでいる学生たちの活躍、是非、鹿児島県支部の校友のみなさん、母校のラグビーチームを応援しましょう!

箱根駅伝2023、母校陸上部の活躍を応援しましょう。1月2日(月)~1月3日(火)



2022年 校友会本部の活動

校友会オンラインはパソコン、スマートフォン、iPad等に対応しています。

東洋大学校友会 検索



メルマガ会員募集中

東洋大学校友会オンライン ホームページ

FaceBook

Twitter

校友会ビジョンの実現に向けて共に奮闘しましょう

新型コロナウイルスの終息が未だに不透明のために校友会も会議や行事の中止など余儀なくされ、校友の皆さまには大変ご迷惑をお掛けしておりますが、鹿児島県支部におかれましては西村支部長をはじめスタッフの皆さまのご尽力により年間を通して校友の親睦、大学支援事業など活発な活動を展開しておられますことに感謝申し上げますと共に敬意を表します。

本年5月に開催されました代議員会では各議案共賛成多数をもってご承認いただきましたことは大変ありがとうございました。本年度活動方針に沿って様々な活動を展開しておりますが、中でも校友会費の代理収納の復活および校友コミュニケーション進展のための情報改革を一層推進するために引き続き大学法人との面談も重ねてまいります。お陰様で本年4月には大学

と校友会との間で、「連携協力に関する包括協定書」を締結するまで至りました。この中では連携協力による大学からの「協力金」の支給に関する事項も含まれておりますので、今年度は大学との信頼関係を一層強固なものとし具体的な成果を創出するため実効性ある活動がとても重要です。このためにも日頃の鹿児島県支部の活動が新たなステージに向かう牽引力となりますよう引き続き尽力賜りたく宜しくお願い申し上げます。校友会のビジョンとして掲げた「新たな時代の魅力ある校友ソサエティの実現」に向けてより一層「活動の中で奮闘」しましょう。

1日も早く皆さま方と親しく歓談出来る日が来ますことを願っておりますが、鹿児島県支部の益々のご発展と校友の皆さまのご健勝を祈念申し上げます。

校友大会2022 10月30日(日)「卒業生の活躍」講演動画を公開! 他

母校の学び直しの卒業生達の面白い体験談、他…コンテンツがてんこもり!!

サンスクリット原典を翻訳した仏教思想研究家 植木 雅俊氏

NHKEテレ「100分de名著」出演・植木雅俊さんの面白いお話を聞けます。西元楽しみました。
<https://youtu.be/m5DK5n2fLOU>



第19回世界選手権大会水泳競技大会、第18回世界陸上競技選手権大会で

活躍した卒業生3名に「校友会長特別賞」が贈されました

<https://www.alumni-toyo.jp/news/special-award/>



ホームカミングデーにおいて3年ぶりに全国物産展開催!

<https://www.alumni-toyo.jp/news/toyo-hcd-2022-2/>



そもそも校友会活動ってどんなことをしているのか?がイマイチ見えない ~最近の校友会は「活動の中で奮闘する」に挑戦しています~

<https://www.alumni-toyo.jp/news/toyoalumni-040/>



第54回全日本大学駅伝対校選手権 愛知・岐阜・三重県合同応援報告

<https://www.alumni-toyo.jp/news/zennihonekiden2022-2/>



鹿児島県支部から送った
ホームカミングデイ全国物産展の
鹿児島の物産。
げたんは、文旦漬、ポンタナメ、つば漬
喜界島の黒糖など、よりどりみどり。
西村支部長の渋すぎるセンスでした。



Hands to Hands 2022

Hands to Hands支援は
東洋大学校友の心意気♥

下宿生の1日あたりの食費は約800円~860円

大学生協や不動産会社等で2020年度~2021年度に実施した大学生の生活費に関する調査で、仕送りの平均額が約7万円~9万円。そのうち1ヵ月あたりに使う食費は2万4千円~2万6千円というデーターが示されていました。

ただ、コロナ禍の影響で廃業を余儀なくされた飲食店が2021年調査で5万4709件(2020年比2.5%減少)。サービス業中心に休廃業が広がり、学生が気軽にアルバイトをする機会が減っているのも事実です。また、ウクライナ問題などもあって物資の値上げも重なり益々財布事情が厳しい状況を強いられているのも事実です。

調査内容を裏付ける内容として、2021年の秋に実施されたHands to Hands支援で食料を受け取った学生のメッセージには、一人暮らしでアルバイトもままならず、食に困っていたという内容が大半を占めっていました。支援を希望した学生は多く、一人当たりの配布量が限られていたこともあり、「大切に食べさせてもらいます」

というコメントも寄せられていました。

なかなか収束の兆しが見えない新型コロナウイルス感染症ですが、変異株が次から次へと現れてはいるものの、ワクチン接種も進み、行動規制が緩みつつあります。しかしながら、現状では在学生の就学環境は相変わらずよくなっていますが、生活環境も最低限の状態を維持していると思われます。

人の流れが戻りつつある状況ではあるものの、食を含め生活に困っている学生がまだたくさんいる、そういう状況を踏まえ、ボランティア支援室では、2022年も、食料支援を通じて学生の就学環境を支えようと再び立ち上りました。

ただ、食の支援を通じて学生のお腹を満たし、学業に専念できる環境を整えるためには卒業生のご協力が欠かせません。ぜひとも先輩方のお力添えをお願いいたします。(2022年4月20日の校友会ホームページより)

Hands to Hands支援ページ

左記の記事は
校友会のページ
より全文を読む
ことが出来ます。



鹿児島県支部から送ったラーメン



令和4年度

鹿児島県支部 総会・懇親会

8月6日(土) 午後5時30分より

初参加の
川上司英校友(昭47経営)



この日も暑い1日でした。



3年ぶりの現場打ち合わせ



校友達が集ってきました。



奥村校友による乾杯の音頭



流石!サンロイヤル、お洒落です。



福山校友の尽力で盛会になりました。



久しぶりの奥村マジックショー

宴も進む中、オリーブの首飾りのBGMに乗つて紅白のシルクハット姿の奥村司校友の登場。懇親会では恒例のマジックショーの開催。いつものように会場の皆さんとの軽妙なやり取りの中で一億円札を取り出すなど笑いと割れんばかりの拍手の渦に包まれ、久々の奥村マジックを堪能した。これが最後のマジックだと奥村校友は言っていたが来年もまた楽しい技を披露して欲しい。

青木壽男校友に花束贈呈(春の叙勲受章)

午後5時30分、総会は松下副支部長の司会で進行。会計報告(副支部長・松永)、監査報告(監査・野元)、会務報告幹事長・西元等すべての事項が承認された。

コロナ下において3年振りの支部総会・懇親会を、令和元年8月支部創立百周年記念大会を開催した鹿児島サンロイヤルホテルで行った。

コロナ患者数が減少しつつある中とはいっても、会場ではテーブル席を減らし間隔を広げ、飛沫防止のアクリルボードを設置するなどホテルサイドの徹底した新型コロナウイルス感染防止対策を施した中での開催であった。

総会



3年振りに校友の元気な姿をリアルに見ることが出来ました。

久しぶりの奥村マジックショー

宴も進む中、オリーブの首飾りのBGMに乗つて紅白のシルクハット姿の奥村司校友の登場。懇親会では恒例のマジックショーの開催。いつものように会場の皆さんとの軽妙なやり取りの中で一億円札を取り出すなど笑いと割れんばかりの拍手の渦に包まれ、久々の奥村マジックを堪能した。これが最後のマジックだと奥村校友は言っていたが来年もまた楽しい技を披露して欲しい。

じょんけんゲーム、弾き語り

また、恒例のじょんけんゲーム。校友から頂いた焼酎食パンをじょんけんで当選者を決めていくが、今回はコロナ禍での実施であり無言で静かな中で終わった。

懇親会も押し詰まる中、アカリノート(西村支部長の息子さん)氏の登場です。百年記念大会以来のギター弾き語り演奏で、「星降る街角～幸せなら手をたたこう～また逢う日まで～など懐かしの楽曲があり大いに盛り上がった。また、アンコールで、氏のオリジナルソング「回田(メグリタ)」で演奏会を締めた。

箱根駅伝ビデオ観賞

そして懇親会の最後は、令和4年の箱根駅伝のビデオ鑑賞。西村支部長が毎年ダイジェスト版を作成、ゴール前シーンでは全員で声援を送り、これが令和5年正月の箱根駅伝の応援にも繋がっていくものと思われる。

静かな万歳三唱でお開き

最後は、野村涼子校友(副支部長)、レディース会の静かな万歳三唱で懇親会を終える。(レポート/松永)

箱根駅伝ビデオ観賞

奥村校友のマジックショーありがとうございました。



3年ぶりの じょんけんゲーム

マジックショーの手品で出てきた景品にご満悦の3人



初参加の
川上司英校友(昭47経営)



野村校友の万歳三唱

奥村校友のマジックショーありがとうございました。

鶴声台にそぞり立つ東洋大学

昭和44年 文学部卒（校友会鹿児島県支部長）西村 正一郎

10月26日（水）

所用で東京へ出かけた時、久しぶりに母校を訪問した。先ず甫水会館にある校友会本部へ、いつものお札をかねて挨拶に行つた。鹿児島支部の頑張りを褒めてくださり嬉しく思つてアツアツだ。

その後、大学内を見学しようと思つたが、コロナ対策で一般の人は校内立ち入り禁止のこと。そこで、大学職員の椿さんに電話すると、すぐ対応してくださり校内に入ることが出来た。その後、総務課の窪薙さん（鹿児島出身）の案内で白山キャンパスをくまなく見学することが出来た。

く見学することが出来た。
窪薙さんの案内は鹿児島弁である。鹿児島弁で話せることを楽しんでおられる様子であった。20年間構想して出来上がった白山キャンバス。私のいた昭和40年代の面影は何ひとつない。

白山キャンバス散歩

1300席を持つフードコートスタイルの学生食堂。7つの専門店とコンビニがある。地下にあつた薄暗い食堂の50円のかけうどんが懐かしい。図書館は、地下1階、2階に約155万4000冊を超える蔵書を所有。卒業生の我々も自由に利用出来るシステムになつていて。

鶴声台にそびえ立つ白山スカイホールのある2号館は、大学のシンボルとして堂々としている。子供らにシンボルタワーをメールで送つたら「どこ、渋谷の街？」と返信が来た。

どこ、渋谷の街？



①1号館 ②2号館 ③3号館
④4号館 ⑤5号館 ⑥6号館
⑦7号館 ⑧8号館 ⑨9号館
⑩10号館 ⑪甫水の森 ⑫井上円了像
⑬キャンバスプラザ

平凡な学生生活を反省して

昭和52年 経済学部経済学科卒 野元茂樹

1973年春東洋大学入学。学生運動が下火になったとはい、構内には中学時代あの東大安田講堂の実況中継とはどこか異次元な学生運動を尻目に学生生活を謳歌したものだった。

でも、私の謳歌した学生生活は、校友会の諸先輩が経験された東洋大学の学生生活とは雲泥の差であったことをじめにお断りしておきたい。

ハイセイコーとタケホープと云えばおなつた競馬ファンは早く祝杯をとの思いでタクシーに相乗りして帰路につくが、分かりだとと思う輩は多いのではないだろうか。アパートは京成中山駅裏、当時は駅からは正中山法華経寺への参道が続いており、中山競馬場へと続く道路があつた。中山開催になると懷が豊かに学生生活を謳歌したものだった。

懺悔をしなくちゃとお寺横を通り抜け、参道沿いの具がキヤベツのみの焼そばをあてに一杯ひっかけて京成あるいは

総武線に乗り込んでいく姿が浮かんくるところであつたと書きたいところだが、ハイセイコーのインパクトがあまりにも大きく4年間の学生時代は競馬とアルバイト先で知り合つた（あまり多くを語るには小生のイメージダウンにつながりかねないのでやめておくとして）師匠のお供をしてオートレース場書くにあたり船橋オートレース場を検索したら2016年3月末に閉鎖されたとのこと。

さて、一足飛びになりますが、11月25日東京出張ついでに大学を訪ねました。鹿児島弁だと「まごち、おじごちや！超近代的な建物群にひつたまがつた」と叫びたくなるほど圧倒されるとともに、ちょっぴりですが東洋大学の卒業生だと誇らしく写真に納まりました。

東洋大学の建学の精神「諸学の基礎は哲学にあり」「独立自活」「知徳兼全」は、我が鹿児島の偉大な経営者稻盛和夫の経営哲学と相通じるものがあると一人感心しながら大学を後にしました。

第59回全国大学フットボール選手権初出場の吉報、今年は箱根駅伝総合優勝の活躍と名のおり東洋の大学のご隆盛を祈念して取り留めのないペンを終わせていただきます。

7月

松下副支部長の生家の縁側から望む笠沙の島々（南さつま市笠沙）

島ふたつ
見ゆる生家や
百尺座敷

松下副支部長
公益社団法人
日本伝統俳句協会
俳句カレンダーに
句が掲載される。

が設置されている。我々の時の、食堂の横の薄暗い広間に、段ボールや机で仕切られたサークル室とは雲泥の差である。でも、あの時のサークル「史蹟研究会」での出会いの人達とは、今でも2~3年に一度集まって懇親会を開いている。今年も長野に24名が集まった。5号館は、井上円了ホールと井上円了記念博物館。8号館は、125周年記念館。

東京都環境賞・知事賞受賞の屋上

最後に6号館の屋上へと上がる。学生が自由に憩えるスペースが樹木や花に囲まれ気持ちがいい。360度東京の街を見わたすことが出来る。この屋上緑化が2006年には、東京都環境賞・知事賞を受賞している。また、甫水の森は文京区の第3回・文の京都市景観賞・景観創造賞を受賞している。

東洋大学がこのように地域に愛され大学として、大きく成長していることに誇りを感じる。これからも、さらに東洋大学の発展、成長を期待したい。そして、鹿児島の地から出来る限りの協力、支援をしていきたいと思うことであった。



収支計算書

令和3年度

●会計担当/松永 幹太

至 / 自 / 令和
4年 3月 31日

支部予算書

令和4年度

会計担当/松永 幹太

至 / 自 / 令和
5年 3月 31日

校友会鹿児島県支部会務報告

令和4年度

校友会鹿児島県支部会務報告

科目	予算額	決算額	増減
年会費交付金収入	51,000	45,000	6,000
終身会費交付金収入	13,000	12,000	1,000
支部総会祝金収入			0
周年企画補助収入			0
支部事務費補助収入	20,000	20,000	0
支部会報発行助成収入	40,000	40,000	0
ホームページ助成収入	10,000	10,000	0
総会特別企画補助収入			0
女性参加促進助成収入			0
各種支部企画補助収入			0
支部総会通信費収入	5,000	8,376	-3,376
小計①	139,000	135,376	3,624
支部総会参加費収入	150,000		150,000
支部会費収入	83,000	83,000	0
寄付金収入	10,000		10,000
預金利息収入	10	2	8
雑収入	10,000		10,000
負担金収入	10,000	28,000	-18,000
小計②	263,010	28,002	235,008
収入計③=①+②	402,010	163,378	238,632

- ① 1,000円×24名 ② 1,000円×12名 ③④ 新型コロナ中止
- ⑤ 役員会負担金 ⑥ 臨時役員会5名
- ⑦ 総会資料を含む
- ⑧ 総会資料17,388円、発送費17,472円
- ⑨ サンロイヤルホテル
- ⑩ うまかっちゃん60個+送料1,433
- ⑪ ふるさと薩摩館

科目	予算額	決算額	増減
支部総会開連費支出	180,000	16,357	163,643
支部会報作成費支出	83,000	80,300	2,700
支部活動費支出	100,000	0	100,000
地区活動費支出			0
会議費支出	25,000	30,942	-5,942
通信費支出	37,000	38,257	-1,257
印刷費支出	10,000	26,360	-16,360
事務用消耗品費支出	10,000		10,000
旅費交通費支出			0
慶弔費支出	20,000		20,000
涉外費支出			0
雜支出(会計監査)		6,050	-6,050
Hands to Handsプロジェクト	11,000	5,295	5,705
オンライン抽選会		2,590	-2,590
予備費支出	5,000		5,000
支 出 計④	481,000	206,151	274,849
当期収支差額⑤=③-④	-78,990	-42,773	-36,217
前期繰越収支差額⑥	251,508	251,508	0
次期繰越収支差額⑦=⑤+⑥	172,518	208,735	-36,217
次期繰越収支差額の内訳			
現金	17,481		
普通預金	191,254		
計	208,735		

上記のとおりご報告いたします。

令和4年4月3日 支部長 西村 正一郎 印 会計担当 松永 幹太

上記決算報告について監査した結果、適正であると認めます。

令和 年月日 監査 福山 厚裕 印 駐 野元茂樹 印

科目	令和4年度 予算案(イ)	令和3年度		増減 (イ)-(ロ)
		予算額(ロ)	決算額	
年会費交付金収入	45,000	51,000	45,000	-6,000
終身会費交付金収入	12,000	13,000	12,000	-1,000
支部総会祝金収入		0		0
周年企画補助収入	0	0	0	0
支部事務費補助収入	20,000	20,000	20,000	0
支部会報発行助成収入	40,000	40,000	40,000	0
ホームページ助成収入	10,000	10,000	10,000	0
総会特別企画補助収入		0		0
女性参加促進助成収入		0		0
各種支部企画補助収入		0		0
支部総会通信費収入	5,000	5,000	8,376	0
小計①	132,000	139,000	135,376	-7,000
支部総会参加費収入	100,000	150,000	0	-50,000
支部会費収入	50,000	83,000	0	-33,000
寄付金収入	5,000	10,000	0	-5,000
預金利息収入	10	10	2	0
雑収入	10,000	10,000	0	0
負担金収入	20,000	10,000	28,000	10,000
小計②	185,010	263,010	28,002	-78,000
収入計③=①+②	317,010	402,010	163,378	-85,000

科目	令和4年度 予算案(イ)	令和3年度		増減 (イ)-(ロ)
		予算額(ロ)	決算額	
支部総会開連費支出	100,000	180,000	16,357	-80,000
支部会報作成費支出	83,000	83,000	80,300	0
支部活動費支出	50,000	100,000	0	-50,000
地区活動費支出				0
会議費支出	25,000	25,000	30,942	0
通信費支出	37,000	37,000	38,257	0
印刷費支出	30,000	10,000	26,360	20,000
事務用消耗品費支出	10,000	10,000	0	0
旅費交通費支出				0
慶弔費支出	20,000	20,000	0	0
涉外費支出			0	0
雜支出	10,000		6,050	10,000
Handsプロジェクト	11,000	11,000	5,295	0
オンライン抽選会			2,590	0
東洋大社会貢献センター			0	0
予備費支出	5,000	5,000	0	0
支 出 計④	381,000	481,000	206,151	-100,000
当期収支差額⑤=③-④	-63,990	-78,990	-42,773	15,000
前期繰越収支差額⑥	208,735	251,508	251,508	-42,773
次期繰越収支差額⑦=⑤+⑥	144,745	172,518	208,735	-27,773

上記のとおりご報告いたします。
令和4年4月3日 支部長 西村 正一郎 印 会計担当 松永 幹太

1	23	御嶽海優勝(13勝2敗で2019年秋場所以来、3度目優勝) 東京・両国国技館 大相撲初場所
	26	関脇 御嶽海、大関昇進。東洋大卒初の大関 日本相撲協会、番付編成会議で満場一致で可決
3	1	代議員就任承諾書提出 西村、校友会ホームページに写真掲載される 西元
	16	支部助成金申請書提出 西村・西元
22	会費納入者名簿、2021年度支部助成金払込通知書が届く 西村	
	27	若隆景 初優勝 大相撲 春場所千秋楽
4	7	Hands to Hands支援へ「鹿児島ラーメン亭」を送る 西村
5	6	青木壽男校友 春の叙勲「旭日単光章」受章、本部へ連絡 西村・西元
	28	令和4年度 支部総会に向け役員打合せ会議 西村・松下・松永・西元・岩城・福山
6	8	支部総会開催票提出、支部総会懇親会案内往復ハガキ提出 西元
7	20	支部会計監査 野元・福山・松永 @サンロイヤルホテル
	25	総会資料(前期会報)最終確認~印刷入稿 西村・西元
8	6	令和4年度 校友会鹿児島県支部総会・甫水会合同懇親会 @サンロイヤルホテル
10	13	校友会本部全国物産展へ薩摩のお菓子を発送 西村
	26	校友会本部(甫水会館)訪問・東洋大学校内見学 西村
11	3	渋谷俊彦校友 秋の叙勲「旭日中綬章」受章、本部へ連絡 西村
	10	令和4年度 支部会報企画会議 西村・松下・松永・西元・岩城・野元・福山
12	14	令和4年度 支部会報 最終確認~入稿 西村・松下・松永・西元・岩城
	23	令和4年度 支部会報 発送作業 西村・松下・松永・西元・岩城

令和4年度～令和5年度		役員構成	東洋大学校友会 鹿児島県支部
顧問	岩城 健 (S40・経済)		
相談役	渋谷 俊彦 (S42・経済)	青木 寿男 (S41・経済)	高口 慎 (S34・文)
支部長	西村 正一郎 (S44・文)	副支部長	松下 健一 (S47・経法)
		副支部長	野村 涼子 (S45・観光)
		副支部長	会計 松永 幹太 (S53・経済)
幹事長	西元 大作 (S60・法)		
幹事	有馬 泰祐 (S40・経済)	大橋 純一 (S42・社会)	
	横山 龍夫 (S44・文)	下原 実清 (S45・文)	
	时任 雅彦 (S60・経済)	池田 日道 (S63・観光)	
監事	野元茂樹 (S2・経済)	福山 厚裕 (S63・法)	
校友会本部 代議員	松下 健一 (S47・経法)	西村 正一郎 (S44・文)	
令和4年度版 支部会報 Vol.17	発行/東洋大学校友会鹿児島県支部 令和4年12月吉日	事務局/西元大作 〒890-0041 鹿児島市城西2-22-10-510 Tel.080-4174-7680	発行総責任者/西村正一郎 編集長/西元大作 制作/西元大作

支部役員会よりお願い 校友会費納入のお願い 副支部長(会計担当) 松永 幹太

校友会の皆様におかれましては、支部の活動にご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。さて、鹿児島県支部の活動費は校友会本部からの交付金収入と県支部内収入により賄われてところです。なかでも校友会本部の交付金は、会員の皆様が納入されている年会費3,000円及び終身会員費のなかから毎年一人につき1,000円が支部に支給されており、支部の収入源になっているところですが、その納入者数が年々減少している状況です。今後の支部活動に支障が生じかねない状況になってしまいます。つきましては、引き続き毎年の会費納入についてご理解・ご協力をいただきますよう宜しくお願い申し上げます。